

施設めぐり

岸町健康ふれあい広場
公園整備課
TEL 224-5965



岸町健康ふれあい広場には、グラウンドゴルフなどの軽スポーツができる広場や、足腰に優しいウォーキング走路があります。また、障害者や高齢者も軽度な運動ができる健康遊具（介護予防遊具）を整備しています。市内には、芝生の多目的広場が広がる「大東健康ふれあい広場」や、健康遊具を備えた公園もあります。これらは、楽しみながら健康づくりができる施設です。

写真手前に見えるベンチも実は、健康遊具な
んです。ベンチの背もたれ部分に十個の突起が
あります。背中を突起に合わせると、背中
の循環を良くして、血液
の循環を良くしま
す。体を支えるため
の、手すりも付いて
います。空が高く感
じられ、体を動かす
のに良い季節になり
ました。皆さんも利
用してみてくださいか
です。

ともに生きる社会をめざして③

人権推進課・TEL 224-5579

このシリーズは、自立生活問題研究所長・谷口明広^{（たにぐちあきひろ）}さんを招いて行った、人権問題講演会の要旨を人権推進課でまとめたものです。

皆さん自分が最後まで健康者
で、亡くなったときは「仏様」と
思っただけでいらつしやるわけです。
違いますね。その間に必ず車い
すが入ります。誰もここを思わな
いで、ぼーんと飛んでしまうので
す。

どうしてかという「車いすに
乗っている姿」というのは、恥ず
かしい姿と思っておられる方が、
多いのではないのでしょうか。そう
いう思いがやはりありますね。車
いすに乗っていたり、障害があつ
たりすると格好が悪いといった思
いが、我々を苦しめてきているわ
けですね。

皆さんも絶対に乗り越えますよ。も
し、皆さんが乗らなくても、どな
たかお知り合いの方かもしれませ
んね。

統計的にいっても、百人の赤ち
やんが生まれてくると、三人は必
ず障害を持って生まれてきます。健
康な赤ちゃんで生まれても、年を
とるまでにまた三人ぐらいは、障
害を持つものです。百人の中で六
人は、必ず障害があるということ
に、日本の統計ではなっています。
もしかしたら、あなた自身が障
害を持つかもしれませんね。この
障害者問題も、他人の問題と考
えていたいただきたいのです。自
分の問題なのです。いつ自分にも訪
れるか分かりません。

ですから、障害のある方々への
理解をもっと深めていかないと、
良い世の中にならないと私は思っ
ています。

私自身も五十歳です。差別心が
全然ないといったら、ありますよ
ね。しかし、皆さんよりはなにか
もしれませんが、「ない」と言っ
たらウソになりますよ。皆さんも
「ない」と言ったらウソになりま
すよ。大事なことは、「ないか」「あ
るか」ではなくて、受け継がない
ことが、ものすごく大事です。

(つづく)



問い…市税は納付してあるのですが、督促状が届きました。
なぜでしょうか？

答え…納期限までに納付されていないと考えられます。

納付した税金の領収書の「領収日」を確認してください。市税の督促状は、納期限までに納付がなかった方に送付しています。納期限後に納付した場合、行き違いになることがあります。また、領収書は、納税の証拠となりますので、大切に保管してください。領収書がなく、督促状が届いた場合は、念のためお問い合わせください。

納期限内の納付をお願いします。

問い合わせ…収税課収税管理担当・TEL224-5686

けんこうメ たばこの害から 赤ちゃんを守りましょう

健康づくり支援課母子保健担当・TEL 229-4125

たばこは、健康に悪影響を及ぼします。あなたは、たばこの害が妊娠・出産に及ぼす影響をご存知でしょうか。

たばこを吸う妊婦は、吸わない妊婦より一・五倍ほど自然流産・早産の危険性が高くなります。たばこを吸う本数が増えるほど、流産や早産の危険性が増します。

たばこの煙には、喫煙者が吸い込む主流煙と、たばこの先から立

ち上がる副流煙があります。

副流煙には、主流煙の約二倍から四倍の、有害物質が含まれています。このため、喫煙者と一緒にいるだけで、少量のたばこを吸ったのと、同じ状況になります。また、副流煙にさらされている妊婦は、低出生体重児を出産する割合が上昇すると報告されています。

赤ちゃんをたばこの害から守る



ために、まずは、妊婦自身の禁煙を。父親も妊婦や赤ちゃんのそばでは、喫煙をしてはいけません。周囲の方々も、妊婦や赤ちゃんのそばでは、喫煙しないようにしましょう。妊娠に限らず、自分自身の健康のためにも、禁煙を心がけたいものです。



川越市地球温暖化対策地域推進計画の重点プロジェクト④では、自然の恵みを地産地消する「太陽エネルギー等活用推進」を実践します。

川越市は、全国平均と比較して日照時間が長く、太陽エネルギーの活用に適しています。

エネルギーの活用方法は、ソーラーシステムや太陽熱温水器などのように熱を利用するものと、太陽光発電(太陽電池)のように、光のエネルギーを直接、電気エネルギーに変換して利用するものがあります。これらの再生エネルギーは、グリーン熱やグリーン電力と呼ばれます。エネルギーとしての価値があるだけでなく、二酸化炭素(CO₂)を排出しないという環境価値を合わせ持っています。市では、太陽エネルギーによる自然の恵みを生かした取り組みを進め、CO₂の排出を抑えた豊かな暮らしを目指します。このプロジェクトによるCO₂削減目標値は、平成24年までに約11,700tを見込んでいます。

今年の8月から、住宅用のソーラーシステムや太陽熱温水器の設置に、1件あたり20,000円の補助金を交付しています。ぜひご利用ください。

問い合わせ…環境政策課・TEL224-5866

消費生活レポート

171 旅行などが安くなるという 会員権サービスの会費請求

事例

旅行などが安くなるという会員権サービスを過去に契約したことがある。先日突然「会費が未納である」と言われ、会費の支払いを求められた。こうした相談は、契約から長期間経過しているため、事実確認が困難なものが多くみられます。もともとの契約に問題があったと考えられるものであっても、解決が困難なケースが少なくありません。

消費者へのアドバイス

①業者の請求について身に覚えがない場合は、すぐに請求に応じないでください。また、支払い義務は、個々のケースごとに確認する必要があります。生活情報センターにすぐに相談してください。

②万が一、裁判所からの正式な通知が届いた場合には、放置しておいてはいけません。すぐに、弁護士や生活情報センターの消費生活相談員などの専門家に相談しましょう。本当に裁判所からの通知であるかどうか分からないときにも、生活情報センターに相談してください。

消費生活相談

生活情報センター・市民相談室分室で行っています。詳しくは、毎月25日発行の広報川越・市民相談案内をご覧ください。

問い合わせ：生活情報センター(アトレ六階)

TEL 226-7066

(相談専用) TEL 226-7476